2024(令和6)年度 調査研究事業

ゆいぽーとについてのアンケート調査 報告書



目 次

はじめん	<u>ح</u>	1
調査幸	最告	
I	基礎データ	2
II	男女共同参画について	3
III	ゆいぽーとについて	3
IV	講座などについて	4
V	設備や施設について	5
VI	生理用品について	8
VII	チャレンジショップについ	۶8
VIII	期待される役割について	9
IX	その他ご意見	10
X	総括	12

はじめに

広島市男女共同参画推進センター(ゆいぽーと)は2012(平成24)年4月に開館いたしました。このセンターは家庭、地域、職場で女性も男性もすべての人が、等しく人権を尊重され、多様な個性や能力を十分に発揮できる社会を形成していくための広島市の拠点施設として、広島市民に広く利用されてきました。

この度まとめました報告書は、2024(令和6)年度に実施した調査研究事業「ゆいぽーとについてのアンケート調査」をまとめたものです。

アンケート調査はウェブで回答できる形式をとり、ホームページ、インスタグラム、フェイスブック、 チラシ配布などで広島市内に在住、または通勤、通学している方へ協力のお願いをいたしました。 アンケートは、ゆいぱーとを知らない方にも回答をしながら施設概要を知っていただけるような内容 にし、広報も兼ねました。結果として145の回答をいただきました。

現在のゆいぽーとの認知度や市民のみなさまからどのように受け止められているのかを再認識 し、今後の施設運営の活かしてまいります。

最後になりましたが、本調査にご尽力いただいたみなさまに心から厚くお礼申し上げます。

I 基礎データ

調査目的: 2025年度からの「ゆいぽーと」の運営に向けて、その認知度や現状、期待される役割を調査することで、広島市の男女共同参画推進拠点として「ゆいぽーと」が、より多くの方に男女共同参画を考える場を提供し、男女が共に活躍できる社会づくりに貢献するための方向性を見出だすことを目的として実施しました。

調査期間: 2024年12月~2025年2月

調査対象: 広島市内在住又は市内に通勤、通学の方

調査方法: Google form を用いたウェブ調査

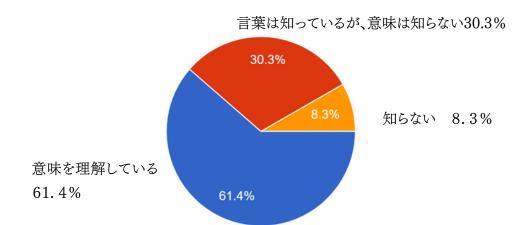
回答 : 145

回答内訳:

₩ ₽₽1	男性	女性	その他	無回答	
性別	41	101	1	2	
	10代	20代	30代	40代	50代
年代	9	6	8	27	43
410	60代	70代	80代~		
	34	15	3		
	中区	東区	南区	西区	安佐南区
お住まい	40	11	24	23	9
の地区	安佐北区	佐伯区	安芸区	その他	
	4	16	9	9	

II 男女共同参画について

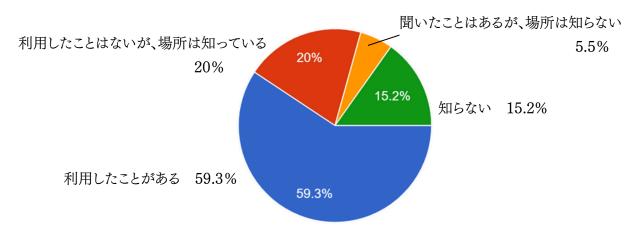
あなたは「男女共同参画」についてご存じですか?



「男女共同参画」という言葉を91.7%が知っていた。「意味を理解している」は61.4%で半数以上。「男女共同参画」の認知が広まりつつあることがわかる。

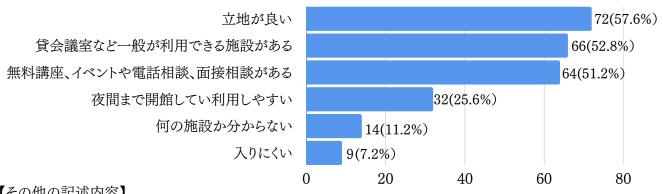
Ⅲ ゆいぽーとについて

あなたは広島市男女共同参画推進センター(通称ゆいぽーと)を知っていますか?



実際にゆいぽーとを訪れた際にアンケートに回答した人も含まれているため、「利用したことがある」と答えた人が半数を超えた。また、回答者の多くは全体的にゆいぽーとを知る人との関連があると推測されるが約20%はゆいぽーとの存在や場所を認知していないことが明らかになった。

前の質問で「利用したことがある」または「利用したことはないが場所は知っている」と回答した 方へお聞きします。あなたのゆいぽーとに対する印象をお聞かせください。(複数回答可)



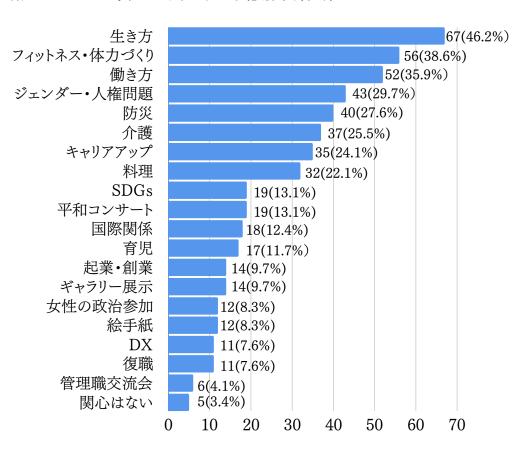
【その他の記述内容】

- ・お部屋をお借りする時の対応がとても良い。
- •託児付きのイベントがあり、保育者も優しくて助かっている。

立地が良い(57.6%)は確かな強みといえる。一方で、21時まで開館していることへの認知度は期待し ていたほど高くなく、夜間の開館時間が必ずしも「利用しやすさ」に繋がっていない可能性も考えられる。施 設の場所を知っていても11.2%が「何の施設が分からない」と回答していることから、広報活動を一層強化 する必要性が明らかになった。

講座などについて IV

ゆいぽーとでは年間を通じて、男女共同参画に関する様々な無料講座・イベントを開催していま す。あなたはどのような講座・イベントに関心がありますか。(複数回答可)



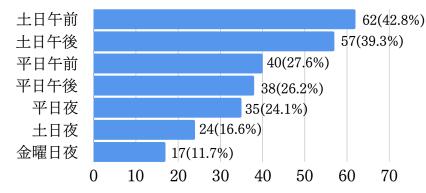
【その他の記述内容】

- •麻雀
- •もの作り

どのような講座やイベントに関心が高いか分かった。政治に関する内容が難しいと感じられるためか、「女性の政治参加」への関心は8.3%と低い。毎年開催している「女性の政治参加」の講座については、より多くの方に参加してもらうために、親しみやすい内容の講座や分かりやすいチラシ作成などを工夫する必要がある。さらに、「DX」「復職」「管理職交流」などのテーマは、男女共同参画との関連性が低い印象があるのか、それらに関心を持つ人々にはゆいぽーとの魅力が十分に伝わっていない可能性があると考えられる。

講座の開催日についてお聞きします。あなたにとって参加しやすい日時はいつですか?

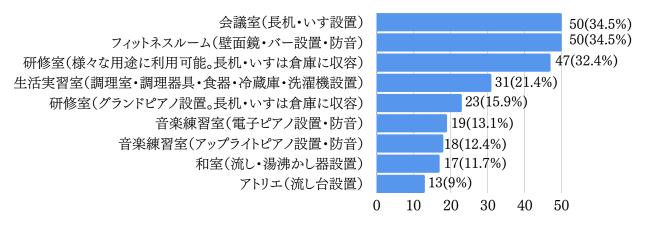
(複数回答可)



現在、ほとんどの講座は土日午後に開催していが、調査結果より「土日午前」の希望が多いことが判明した。また夜の講座開催を検討している中で、「金曜日夜」が最も多く希望されると予測していたが、実際にはそうではなかった。今後、多くの方が参加しやすい講座の開催日程を検討する必要がある。

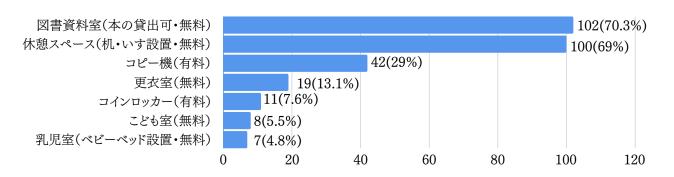
V 設備や施設について

ゆいぽーとには各種貸室があります。21時まで利用可能ですが、どの貸室を利用してみたいですか? (複数回答可)



生活実習室の利用希望が現在の稼働率を上回っており、会議室に次いで高い潜在的な利用意向があることがわかった。今後、広報活動を充実させて、多くの人々の活動に活用いただきたい。

ゆいぽーとには予約不要で利用できる設備や施設がありますが、利用してみたいですか? (複数回答可)



図書資料室の利用が70.3%と予想以上に高い結果となったが、日々の利用人数はそれほど多くない状況である。この図書資料室は男女共同参画に関連する書籍が豊富に揃っており、さらに毎年新刊を積極的に追加している。また、夜間まで開室しているため利便性が高い点を強調し、利用者のさらなる増加をめざしたい。

ゆいぽーとでは、障害者や高齢者など多様な利用者の方へ次のような用意があります。これら以外に あったらいいと思われるものがありましたら教えてください。

- ・多目的トイレ(オストメイト対応) ・幼児用便座 ・トイレベビーチェア ・ベビーシート
- ・おむつ交換台・車いす・点字表記(施設各所)・老眼鏡、拡大鏡(受付)
- •玄関スロープ •AED
- ・ゆいぽーと利用案内リーフレット(日本語版・英語版)

【回答】

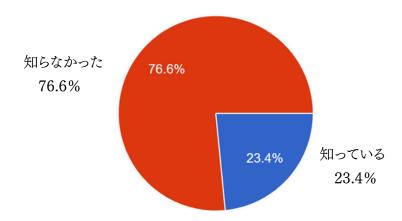
- ・SDGsを考えて例えばウォーターサーバー
- •各種新聞
- •時間がきたらアラーム(目が不自由でも時間がわかるシステム)
- ・オムツ処理用のゴミ箱
- •生理用品
- •杖
- ・スペースのある休憩室
- •補聴器

- •話し相手
- ・音声案内、タブレット端末、翻訳機
- •コンシェルジュ
- ・多言語対応可能なスタッフや設備
- •ハード面以外に、優しいわかりやすい対応・ウォシュレットトイレ
- 洋式トイレをもっとたくさん
- •トイレに杖ホルダー
- ・通路のてすり設置
- ・階段、両サイド手すり
- •ドリンクバー
- •いろんな人が利用できるためにスタバなどのカフェ
- •日時限定でも良いので、カフェを営業してほしい。施設や認知症カフェのような
- •色々な立場の人達が、自由に集えるカフェで、情報交換出来るようなスペース
- •一階での福祉施設製品の販売会
- ・介護用品などの紹介、販売
- •駐車場
- •医療施設

多様なご意見をいただいた。今後取り入れやすいものから検討していきたい。

VI 生理用品について

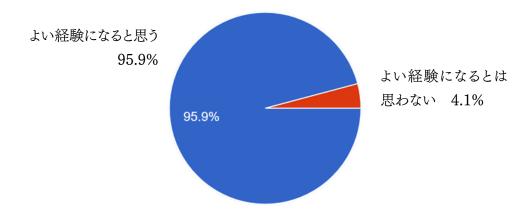
ゆいぽーとでは、生理用品の入手が困難な方に電話相談を通して生理用品を配布しています がご存じですか?



今年度はームページ、SNS、チラシ、相談カードなどを活用して情報発信を行ってきたが、この取組が一般にほとんど知られていないという課題が判明した。この情報が、生理用品の入手困難な方まで届くには、より積極的で効果的な発信の取り組みが必要。今回のアンケートは多くの方にこの情報を知ってもらう機会にもなった。

VII チャレンジショップについて

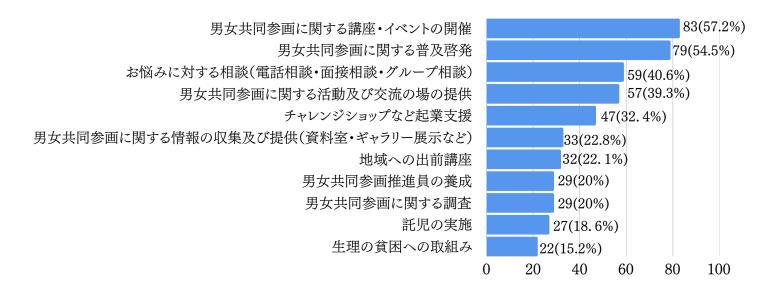
ゆいぽーとでは、広島市在住または市内に在勤・在学の女性で、起業・創業をめざす方に向けたチャレンジショップの募集をしています(1階フリースペースにて1~2週間、出店料無料)。このチャレンジショップについてどのように思いますか?



チャレンジショップについて、場所や期間も含め意見を求めたところ、肯定的な回答が非常に多かった (95.9%)。この機会を活用いただけるよう、出店募集の広報活動をさらに積極的に展開していく。

VIII 期待される役割について

男女共同参画社会の推進において、あなたはゆいぽーとにどのような役割を期待しますか。 (複数回答可)



【その他の記述内容】

- •ラジオ番組との連携で、不登校のみなさんの何かのきっかけになると思います。
- •オンラインで顔を合わせず受けられる講座の開設
- •居場所
- イベントがなくても利用できるコンビニやショップ、カフェ

調査結果より期待される役割が明らかになった。やはり「男女共同参画に関する講座・イベントの開催」「普及啓発」を多くの方に期待されていることから、今後も内容の充実した講座の開催に取り組む。同時に 男女共同参画について知ってもらい、理解が深まるような啓発活動も積極的に行う。

IX その他ご意見

【講座・イベントなどについて】

- •女性が生き生き活躍できる機会を提供して欲しい。
- •男女共同参画に関係のないイベントもあるといい。
- ・時々、利用させていただきありがとうございます。日本が今後も外国の方を増やしていくのであれば、外国の文化の紹介や接し方への講座などがあればと思います。
- ・もっとわかりやすい言葉で、若者がすぐわかる言葉など。
- ・託児付き上映会や、DV・モラハラ防止の講座、自助グループの立ち上げサポートを行ってほしい。関西のNPO 法人のフェミニストカウンセリング堺・神戸の取り組みも参考にしてほしい。立場の弱い人のエンパワメント、広島 市民の意識変革を期待しています。
- ・フードロス、子ども食堂などとの連携をすることにより、子ども達にも男女共同参画が浸透するきっかけ創りになると思います。
- ・起業・創業をめざす方に向けたチャレンジショップの募集・出店料無料などの素晴らしい取り組みをされているが、周知されていない点が残念に思う。また、ゆいぽーとさんの取り組みは、リーダー養成、様々な講座など、素晴らしいものが多いが、その時限りで、継続的な活動に対するフォローがなく、学ぶだけにとどまっている点が残念に思う。
- ・コロナ禍にあったようなオンライン講座を実地講座と併用してハイブリッド開催するべきだと思います。他自治体や団体の開催の取組を学んで欲しいです。
- ・講座の案内が子育て現役世代対象のものが多い気がします。なので参加できません。何をしている場所なのか知っている人が少ないように思います。知名度を上げる方法など。

【入りにくさになどついて】

- ・何の建物なのかが外から分かりにくいから入りづらいです。男女共同参画に関わる方だけではなく、もっと幅広く誰もが聞いたことがある場所ってなると素敵な建物になると思います。私は関係者以外は入ってはいけない場所だと思っています。
- •一階をもっと明るくしたら尚良いと考えます。
- 一階ホールが暗くてイメージが良くない。もっと明るく入りやすい雰囲気にした方が良いと思います。
- ・実態は不知ですが、若年層(学生等)への周知の機会を多く持った方が良いかと思料します。

【休憩スペースなどについて】

- ・休憩スペースで自習しています。土日は図書館などが閉まっているところが多く、とても落ち着いて集中できるので本当に助かっています。
- 気軽に利用できる自習室(電源がある机&フリーWi-Fi)を増やしてもらいたいです。
- ・学生の頃、フリースペースや図書室で勉強させて貰っていました。勉強ができる空間は今後も開放頂ければ幸いです。
- ・Wi-Fiは使えます...よね?

【広報について】

- •広電電車の最寄り駅に、「ゆいぽーと前」と表示になり、所内放送でアナウンスとかあればいいと思います。
- ・大勢の人に知ってもらう宣伝が必要。
- ・知ってもらう宣伝が必要。
- ・安価で利用できる会議室のことをしってもらう。
- •交流のための利用例などを教えてあげる。
- ・一般市民(少なくとも私には)には具体的な事業内容、活動内容が全く見えてないと思う。もっと誰にとってももっと身近に簡単・容易に見える『見える化』や『アクセス容易化』などへの強い取組が必要だと思います。
- ・起業へのアピールへの一環として、イベントを開催し理解を深めてもらう。
- •メディアに出る。
- •もっと広く宣伝することを希望します。
- ・楽しい場所である事をもっとPRしても良いと思いますよ。
- ・いわゆる市街地から少し離れているんので、中心地でもっと広報活動をしたほうが良いのでは。例えば、サンモールのイベントスペースやパルコ横の公園などで出張相談をしてみるとか。
- ・建物の外に設置してある掲示板に、講座の募集などを掲示するなどして、できるだけ、必要な人に情報が届くようにして欲しいです。いつも、様々な講座を企画してくださりありがたいです。

【駐車場について】

- ・駐車場完備の施設があれば、利用を検討したい活動が広く広まっていくよう頑張ってください。
- 公民館のように駐車場があるといいなと思います。

【その他】

- ・貸室を予約したくても、既に予約が入っていることが多くて残念です。3か月前から予約できる手続きがもっと簡単になれば有難いです。
- ・電話相談に乗っていただき、ありがとうございました。継続相談をされていないため、その後のご報告とお礼がなかなかできないのですが、助かっております。他人の辛くて暗い話を聞く方も大変だと思いますが、よい取り組みだと思っております。最後になりますが、ゆいぽーとは主に女性の駆け込み寺だと思っております。
- ・どんな人にも開かれ、利用者にとって温かい雰囲気の場所であってほしい。印刷やコピーのサービスも継続して欲しいです。部屋利用の状況を正確に速く知らせてほしい。
- ゆいぽーと様のような施設があることを初めて知りました。機会があれば伺いたいなと思います。
- ・現在利用させてもらっていますが、便利な場所で利用しやすい。駐輪場利用者が多い時は出入が難しいことがあり、もう少し広いと良いと思う。
- ・ちょっと「女性差別」にこだわっている感じがします。例えば、コンビニのトイレは、2つあれば1つは男女共用、もう1つは女性専用というところが多いです。実際に利用するのは男性の方が多いと思います。私は前の人が長くて、よく困っています。これは「男性差別」じゃないですかね。こういうところも今後取り上げてほしいです。
- ・以前の名称が婦人→女性教育会館だったこともあってか男性の認知度が高くないのかもしれません。

X 総括

近年、男女共同参画やジェンダーに関する関心が高まり、メディアや学校教育においてもこれらを学ぶ機会が増加しています。特に若年層を中心に意識が向上している中で、市民の皆さまが「ゆいぽーと」にどのような印象を持っているのか、また、コロナ禍を経て社会が大きく変化した現在において、どのような役割が期待されているのかを再検討するため、本アンケート調査を実施しました。

調査結果から、いくつかの重要な知見が得られました。回答者の多くは「ゆいぽーと」に関心を持つ方々であると推測されるため、本調査結果がすべての市民の意見を反映するものではありませんが、以下の点が明らかになりました。

- 1. **男女共同参画に対する意識** 回答者の半数以上が「男女共同参画の意味を理解している」と回答し、市民の 意識向上が確認されました。
- 2. **利用状況と認知度**「ゆいぽーと」を利用したことがある方は半数程度に留まり、生理用品の配布やチャレンジショップ募集といった活動についての認知度は低いことが分かりました。
- 3. **広報活動の課題** これまでの紙媒体に加え、SNSを活用した情報発信を行っていますが、さらなる効果的な 広報活動が必要であるとの実感を得ました。
- 4. **施設の物理的改善の必要性**「入りにくい」という意見が複数寄せられ、施設のハード面での改善が求められていることが浮き彫りになりました。

今後は、アンケートで寄せられた市民の皆さまの期待や関心を踏まえ、講座内容の充実や参加しやすい開催 日時の設定などに努めてまいります。また、いただいたご意見を真摯に受け止め、男女共同参画を考えるための 活動拠点として、さらに親しみやすく有意義な施設運営を目指してまいります。

本調査を通じて得られた知見を今後の施策に活かし、すべての市民の皆さまにとってより身近で利用しやすい施設づくりを推進してまいります。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

広島市男女共同参画推進センター

■発行

2025 (令和7) 年3月

■発行元



7730-0051

広島市中区大手町5丁目6番9号

TEL: 082-248-3320 FAX: 082-248-4476

URL: https://www.yui-port.city.hiroshima.jp/